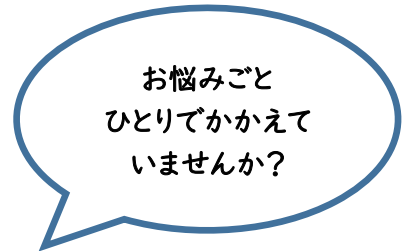




クラクション

création



つながりサポートを知っていますか?

DVや家事、育児、仕事の悩みを抱え込んでいませんか？
「女性のためのつながりサポート flat(ふらっと)」と一緒に考え、よりよい支援につながるお手伝いをさせていただきます。

来所相談
(要予約)

メール相談

電話相談

特定非営利活動法人

ここからKit

居場所
Flatスペース

に委託して実施
しています。

訪問相談
(要予約)

生理用品
配布

開設日:

火・日曜日

午前10時～午後3時

水・金曜日

午後1時～午後6時

(祝日・年末年始は除きます)



✉ tsunagarisapoto59@gmail.com

(メールは24時間受付)

☎ 072-477-4776

🏠 岸和田市野田町1-8-8 ころころはうす

岸和田市内在住の女性対象
(相談内容の秘密は厳守します)

パパの育児休業を考えよう

男性の育休取得を促すため、育児・介護休業法が改正され今年4月から段階的に施行されます。

【育休取得率】2020年度の雇用均等基本調査より
男性→12.65% 女性→81.6%

男性の取得率は2015年度の2.65%に比べ5年間で約5倍になっていますが、女性と比べるとまだ低いまま。

今回の制度変更で従来より自由度が増しました。“男性の育休は特別なことではない”“おたがいさま”という雰囲気が広まるきっかけにしたいですね。

子どもが生まれる前から育児や家事の分担についての希望や価値観などを夫婦で話し合ってみませんか。



4月	・子が生まれる従業員に対し、育休取得の意向確認を義務付け ・就労1年未満の非正規労働者も育休取得可能に
10月	・「出生時育児休業」(産後パパ育休)がスタート。子の生後8週間以内に最大4週間(2分割可)の育休を取得可 ・従来の育休を2回に分けて取得可能に
2023年4月	・従業員1000人超の企業に対し、男性育休取得率の公表を義務づけ



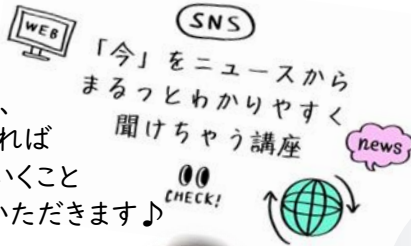
講座開催案内



メディアが変われば見方も変わる!? ～ジェネレーションギャップとジェンダー～

例えばテレビと言われると何を思い浮かべますか？
地上波やBS放送を思い浮かべる人もいれば、インターネットTVを思い浮かべる人もいるかもしれません。

情報元であるメディアの形態と社会のあり方がめまぐるしく変化していく中で、情報元であるメディアが変わればジェンダーの見方も変わっていくことについてわかりやすくお話いただけます♪



- ◆日時◆ 8月28日(日) 午後2時～午後4時
- ◆対象◆ テーマに関心のある方
- ◆定員◆ 申込先着30名

◆講師◆ 巽 真理子 さん
(大阪公立大学
ダイバーシティ研究環境研究所特任准教授)



「複業」生活のススメ ～自分らしい働き方でこれからの時代に強くなる～

今の仕事をずっと続けられますか？
終身雇用や年功序列、老後のための「退職金」は過去のものとなりつつあります。
パートナーや子どもの状況によって、働き方を調整できる「複業」に取り組むことで、コロナ禍でも収入を得られる自分らしい働き方を見つけませんか？



- ◆日時◆ 8月7日(日) 午後2時～午後4時
- ◆対象◆ テーマに関心のある方
- ◆定員◆ 申込先着20名
- ◆保育◆ 申込先着6名 (2歳～就学前児童)

◆講師◆ 山下 弓 さん
(株式会社 PAY FORWARD 代表取締役
キャリアコンサルタント、ファイナンシャルプランナー)

子づれシングルのアナタへ伝えたい! ～困った時に頼れる支援情報!!～

コロナ禍において子づれシングルと子どもたちの生活がより一層厳しくなっています。頑張っても頑張っても生活が苦しくて楽にならないのはなぜでしょうか？社会的な要因を捉えるとともに、生き抜く知恵を学びましょう。有効な情報、支え合える仲間、利用できる支援策などを知って日々の生活に活かしましょう!



- ◆日時◆ 7月16日(土) 午後2時～午後4時
- ◆対象◆ テーマに関心のある女性
- ◆定員◆ 先着30名

◆講師◆ 神原 文子 さん
(社会学者(博士)・専門社会調査士
NPO法人しぐるまぎーず・ふおーらむ・関西 理事)



講座に関するお問い合わせ・申込方法

申込は来館・電話・FAX・メールにて受付

- ご来館・電話受付時間 (月・祝を除く午前9時～午後5時30分)
- メール・FAXでの申込は
①講座名、②住所、③氏名、④電話番号を明記ください。



◇保育のご利用について◇
傷害保険料 100円(令和4年度内有効)
(保育は申込みが必要です。)

申込締切日:講座開催日の1週間前
(子の氏名、ふりがな、性別、生年月日、アレルギーの有無をお知らせください。)





講座レポート



失敗は成長のチャンス!伸びる子どもの育て方 ～これって過干渉?子どもとの適切な距離感とは～

◆講師◆ 山下 真理子さん
(家庭教育支援センターペアレンツキャンプ)



「子どものためを思った行動が、実はやりすぎの場合も多い」ということで、親の関わり方で子どもは自分の心にフタしたり、生きづらさを感じてしまう可能性があるそうです。

「うちの子のやる気スイッチはどこ?」親なら一度は考えたことがあるかもしれません。「レジリエンス」とは精神的回復力、耐久力などのこと。レジリエンスの高さがやる気と関連があるそうです。「自分ならできる」と思える気持ち=「自己効力感」に注目!自分で行動を決定、実行し、成功体験をする。それを繰り返すことで培われる大切な力だそうです。親が手をかけすぎたりルールを敷いたりするのを避け、子ども自身がしっかり自分で考え行動する、例え失敗しても親はただ見守ることが大切です。そうすることで自己効力感は徐々にアップしていくのだそうです。

また、やる気なくさせスイッチを押さないことも肝心。親の余計な一言や態度、関わり方で子どものやる気をなくさせることのないよう意識することも重要です。

PCM(Parents Counseling Mind)の14本の柱も説明していただき、今後子どもとの適切な関わりを実践していく上で参考になったのではないのでしょうか。



職場体験に来てくれました

◆6月10日(金)
◆野村中学校の2年生・11名



男女共同参画センターの講座での配布物準備や資料の印刷、ジェンダー問題についての学習では身近にあるアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)などについて意見を交わしてくれました。

また大宮地区公民館の登録クラブの活動体験(水彩画・フラダンス)、男女共同参画センター利用団体『久米田高校ダンス部』の練習を見学していただきました。



男のええ加減料理教室

1回目メニュー:石狩鍋



男性の食の自立を促すため、自分で食べるものは自分で作るをモットーに常盤地区公民館で活動されている「男のええ加減料理クラブ」の西本さん、双和さん、三宅さん、大杉さんを講師に迎えました。

買い物や準備、調理、片付けまで全て自分自身で行うコンセプトのもと、みなさん緊張した面持ちで1回目スタート。メニューは『石狩鍋』。小さな土鍋に沢山の野菜と鮭の切り身。酒粕が良いアクセントでおいしく出来上がり、みなさんサイコーの笑顔でした。



レシピを手に真剣な表情

2回目はカレーとコーヒーゼリー、3回目は煮込みハンバーグとわらび餅と、回数を重ねるたびに手際も良くなり参加者のみなさん同士の会話も増え、とても良い雰囲気です。3回を終えることができました。

【参加者のご意見】

- ・引き続きええ加減料理の活動を続けていけたらいいなあと思います。
- ・料理に対する自信と勇気がわきました。
- ・これを機に料理を作る側になります。



ワンポイントレッスンを真剣に聞きみなさん

【みなさんの感想】

- *ジェンダーの話はとても勉強になりました。
- *アンコンシャス・バイアスの話で、「女は〇〇、男は〇〇」という思いこみがあるなと思いました。それをおかしいと気づけるようになりたいです。
- *印刷機で印刷する作業が楽しかったです。
- *ファイルに修正シールを貼る作業が細かくてとても大変でしたが丁寧に早くできる方法を考え工夫しながら取り組みました。
- *みんなで協力して作業できたのでよかったです。
- *水彩画やフラダンスのグループの方たちの活動に参加させてもらい、とても楽しかったです。
- *久米田高校のダンス部の人達がカッコよかったです。見学出来てよかった。
- *明日から男女差別やアンコンシャス・バイアスをしないように気をつけます。



みなさんありがとうございました。
お疲れ様でした。



7月・8月

対象：岸和田市内在住の方

相談窓口のご案内



※●印の相談は全て火曜日～土曜日
受付時間内に電話・FAXにてご連絡ください。



■女性のための電話相談(専用電話)

072-443-3328

※毎週 水曜日・金曜日 午前11時～午後1時



●DV相談【受付:午前9時～午後5時】

072-429-9797 <FAX 兼用>

※面談による相談は予約制

●人権相談

【受付:午前9時～午後5時】

電話 072-429-9833

FAX 072-441-2536



●障害を理由とする差別についての相談

【受付:午前9時～午後5時30分】

電話 072-429-9833

FAX 072-441-2536

■女性のための面接相談 オンライン相談も可能

※7月14日(木)午前10時～11時50分

7月28日(木)、8月25日(木)午後2時～3時50分

(1人50分、原則1回)

【以下のいずれかの方法でご予約ください】

◎電話:072-441-2535

(月、祝日以外、午前9時～午後5時)

FAX、メールの場合は氏名・電話番号を記入し下記宛先へお申度ください。男女共同参画センターからの返信をもって予約完了となります。

◎FAX:072-441-2536

◎メール:danjoc@city.kishiwada.osaka.jp

■女性の弁護士による法律相談(電話・面接)

※7月9日(土)午前10時～12時

8月18日(木)午後1時～3時

(1人30分/DV関連の相談を優先します)

【相談は予約制】

予約:072-429-9797 <FAX 兼用>

(火～土曜日 午前9時～午後5時)



■人権擁護委員による人権相談(面接)

※7月1日(金)、15日(金)

8月5日(金)、19日(金)

午後1時～4時

編集後記

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃。夏はすぐそこ。この夏はマスクをはずせるといいですが(K)

《利用のご案内》

開館時間

午前9時から午後9時まで

休館日

*毎週月曜日

*国民の祝日

(月曜日に当たるときはその後の直近の平日)

*その前日及び翌日が国民の祝日である日

*スポーツの日の前日及び前々日

*12月29日から翌年1月3日まで

アクセス

南海本線「和泉大宮駅」から徒歩10分

南海本線「春木駅」から徒歩11分



編集・発行

岸和田市立男女共同参画センター

〒596-0042

岸和田市加守町4丁目6番18号

(電話) 072-441-2535

(FAX) 072-441-2536

(メール) danjoc@city.kishiwada.osaka.jp

駐車スペースには限りがございます。お車でご来館の際はできるだけ乗り合わせてお越ください。また、臨時駐車場も利用可能な日程が限られていますので、満車の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。よろしくお願いいたします。

※création は、フランス語で天地創造、この世の始まりという意味です。